

事業番号	16 01 11	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	災害警備対策事業			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	警備第二課		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 1 危機管理体制の整備		E-mail	police-keibidaini@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	S29 ~		
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	大規模災害時に、迅速かつ確な対応を行うために、精強な機動救助部隊の構築を図るとともに、救出救助能力の向上、災害警備活動に必要な装備資機材の継続的な整備及び災害警備本部機能強化等により、県民の生命・身体及び財産を守る。				
現状(予算編成時)	平成26年には県下で神城断層地震、御嶽山噴火災害、南木曾町土石流災害等多数の死傷者を伴う災害が発生したほか、本年は関東・東北地方で豪雨による河川の氾濫等大規模な災害が発生しており、昨今の異常気象から県下で何時大規模な災害が発生するか予測できない状況にあり、今後、更なる警備体制の強化、精強な部隊の錬成、装備資機材の整備が必要不可欠である。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法、災害対策基本法			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	<input type="checkbox"/> 迅速な警備体制の確立と救助技能向上のため、各種災害警備対応訓練を実施 <input type="checkbox"/> あらゆる災害に対処できる装備資機材の整備 <input type="checkbox"/> 総合指揮室(災害警備本部)の機能強化				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28(当初)	H28(決算)
1.災害警備用装備資機材の整備	直接	・災害出動用警備服、備蓄装備品の整備 ・装備資機材	4,646	4,316	10,000
2.総合指揮室の機能強化	委託	・災害警備本部となる総合指揮室表示装置等の使用料	30,383	30,312	30,378
		合計	35,029	34,628	40,378

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
	当初予算	45,849	35,029	40,378				目標	成果		達成状況
	補正予算				災害警備訓練実施回数	108回	114回	105回以上	129回	達成	115回以上
	合計(A)	45,849	35,029	40,378							
	一般財源	45,731	34,911	35,260							
	Aの財源										
	県債										
	国庫支出金	118	118	118							
	その他	0	0	5,000							
決算額(B)	44,934	34,628									
概算職員数(人)	0.01	0.01	0.01								
概算人件費											
概算人件費(C)	83	79	79								
概算事業費(B(A)+C)	45,017	34,707	40,457								

目標に対する成果の状況	警察本部及び各警察署において、警備本部設置訓練、装備資機材操作訓練、他機関と連携した救助訓練等を実施し、災害時の対処能力の向上を図った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 様々な災害に的確に対処できるよう必要な装備資機材の整備と実戦的な訓練に努める。
--------------------	--